

(第2号様式)

北中城 第2300号
令和8年 3月24日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立北中城高等学校
校長 仲宗根 敏晃
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回数	日時	場所	出席状況
第1回	令和7年7月17日 (木)	小会議室	評議員3名、本校職員7名
第2回	令和7年12月24日 (水)	小会議室	評議員3名、本校職員7名
第3回	令和8年3月18日 (水)	小会議室	評議員3名、本校職員7名

2 学校評議員に求めた事項

- ①学校経営について
- ②毎学期の学事報告を聞いての意見
- ③進路指導体制と進路決定状況を聞いての意見
- ④生徒指導体制の報告を聞いての意見
- ⑤学校評価アンケートの結果を受けての意見

3 学校評議員の意見

- ①行事等において、生徒会を中心に生徒が自ら計画・運営し行う等、生徒の明るさ、素直さ、挨拶の良さは素晴らしい。また、自転車競技部をはじめ部活動の活躍も素晴らしい。
- ②特に3年生の遅刻・欠課・欠席数が多いのが気になるが、徐々に改善の方向にある。更なる改善に向けた取組をお願いしたい。
- ③県内国公立大学合格者9名は昨年度に続きすばらしい。先生方の指導の賜であり、お疲れ様でした。来年度も更なる飛躍を期待する。
- ④学校評価からみて、生徒の授業に備えた家庭学習への取り組みを強化する必要がある。
- ⑤いじめ等教育相談の迅速な取り組みや指導は素晴らしい。係の負担軽減の為に、時間軽減及び養護教諭の増が必要と思われる。
- ⑥懲戒指導件数が昨年度より減少している。先生方の事前指導の賜だと思う。
- ⑦今年度の高校入試の受検倍率がとても高い。日常的な取組が中学生へ伝わっているのだろう。

4 学校運営に反映した事項

- ①学校HPの最新情報の掲載を迅速にし、保護者用連絡アプリ「スクリレ」により、学校からの情報発信の充実と、保護者からの欠席連絡等、職員の負担軽減ができた。
- ②昨年度に続き職員の負担軽減に向けて、県からの教員業務支援員の配置により、生徒の図書館での早朝自主学習の監督や、プリント印刷、軽微な課題の採点等、大いに教員の業務軽減ができた。
- ③職員朝礼連絡票を職員Teamsへ掲載することの自動化や、企画運営委員会や職員会議の資料をTeamsへ掲載するなどICTの技術を大いに活用し、ペーパーレス化を図り職員の負担軽減が図られた。
- ④行事への取り組みを積極的に行い、生徒会を中心に活気ある活動が展開された。

5 課題その他

- ①GIGAスクール構想の実現に取り組み、1人1台端末を活用した生徒の意欲を引き出す授業への取り組みを、学校全体で取り組む必要がある。
- ②クラッシー等教授用アプリを活用した、家庭学習や自主学習の強化に取り組む。
- ③基本的な生活習慣の確立に向けた、遅刻指導等を保護者連携のもと行う必要がある。